

# ギャンブル依存症 家族のための講演会

ギャンブル依存症はWHO(世界保健機構)でも認定された病気です。日本においては、「本人の甘い考え」「一攫千金を狙う怠け者」「意志が弱い、ダメな人」と性格や道徳の問題と誤解されています。ギャンブル依存症者の家族もまた、この本質に気づかず、正しい知識を知る機会が少なく「説教」「脅かし」「泣き落とし」といった誤った対応を繰り返してきました。その為に、ギャンブル依存症を悪化させてしまい、家族も苦しみが続いてしまいます。この病気は常識では解決できない対応の仕方があります。一人で悩みを抱えず、共に対応の仕方を学びませんか。



講師 塚本 堅一氏

## プロフィール

千葉県出身  
明治大学で演劇学を専攻。卒業後はアナウンサーとしてNHKに入局。京都、金沢、沖縄局を経て、2015年より東京アナウンサー室に配属され、ニュース番組のリポーターを担当。  
2016年1月に危険ドラッグ所持・製造で逮捕された。依存症からのリハビリプログラムRDを受講。

とき

2018年5月26日(土)  
13:30~16:00

ところ

東京都江東区東陽町4-11-3  
江東区文化センター3F第5研修室

参加費 1000円

事前申し込みは不要です

※毎月第4土曜日に家族会・講演会を行っております。

詳細はHP又はお問合せ下さい。

◆お問合せ・・・ NPO法人「全国ギャンブル依存症家族の会」東京

TEL 090-1404-3327(田所)

<http://www.gdfam.org/>

